

分光法で解き明かす ナノの世界








東北大学

7/3 ▶ 7/31

毎週金曜日 午後2時～4時

会場 | 東北大学多元物質科学研究所

ナノの世界では日常と違う現象が起こります。この極微の世界の様子を正確に観察する手法として分光は重要な役割を果たしています。近年、科学研究の発展はめざましく、ナノの世界をつぶさに伝えるものとして進化し続けています。次世代放射光施設ナノテラスもその一環であり、様々な最先端分光手法をみることで現代科学の進展を考えます。

7/3 開講式	<h3>電子衝突で見る分子の世界</h3> <p>分子を構成する電子と原子核の運動をそれぞれ、電子のビリヤードゲームとスピードガンで観測する研究を紹介します。</p>	高橋 正彦 
7/10	<h3>物質の働きを決める化学状態分析</h3> <p>材料性能を左右する原子の結びつきや働きを分光分析で明らかにし、次世代の材料開発や環境技術へとつなげる研究の最前線を紹介합니다。</p>	西堀 麻衣子 
7/17	<h3>閉じ込められた電子の振る舞い</h3> <p>ナノの世界に閉じ込められた電子は奇妙な振る舞いを示します。この振る舞いを可視化するための分光法を紹介し、さらに量子物質の設計に繋げる研究を紹介합니다。</p>	組頭 広志 
7/24	<h3>表面という物質世界の境界線</h3> <p>わたしたちが物質に触れるとき、表面という境界を通過することになります。そこで起こる、興味深い現象と、その様子を詳しく調べる手法について紹介します。</p>	虻川 匡司 
7/31 閉講式	<h3>ナノテラスでみる触媒の世界</h3> <p>現代社会は、自動車の排ガス浄化や肥料・プラスチック製品を作り出す様々な触媒によって支えられています。ナノテラスのX線によってみえるようになってきた触媒の真の姿について紹介します。</p>	山本 達 

受講ご希望の方は、はがき、FAX（裏面）または申込フォームにてお申込みください。

※電話での申し込みは受け付けません。

申込×切 | 6月30日（火）

定員 | 先着60名

※ 18歳以上の宮城県民の方が対象です。

※ FAXの方は裏面の申込書をご利用ください。

※ はがきの方は、住所、氏名、職業、性別、年齢と電話番号を明記の上、下記の住所宛にお送りください。

※ 各自水筒を準備するなど、熱中症対策にご協力ください。

お申し込み / お問い合わせ

東北大学多元物質科学研究所 総務課総務係
〒980-8577 仙台市青葉区片平 2-1-1

FAX: 022-217-5211

申込フォーム : <https://forms.gle/fgh9oqcJQG23ZWFf9>

